

第3節 認知症の有無による比較

第一次調査実施者 1,303 人のうち、第二次調査において認知症と診断された者（以下、「認知症あり」群とする。）146 人と、それ以外の者（第二次調査対象となったが、拒否等により実施できなかった者 72 人除く）1,085 人（以下、「認知症なし」群とする。）を比較した。

なお、「認知症あり」群のデータは、第一次調査のデータを用いた。

1 調査対象者の基本属性

性別では、「認知症あり」群と「認知症なし」群では大差はなかった。年代別では、「75～79 歳」、「85 歳以上」において「認知症なし」群より「認知症あり」群の割合が高かった。また調査実施場所では、「認知症あり」群の「入院中」、「入所中」の割合が高かった（表 64）。

入院・入所を除く在宅で生活している者の家族構成は、「認知症あり」群で、「子ども夫婦と孫と同居」29.5%の割合が高く、「認知症なし」群では、「夫婦のみ」30.1%の割合が高かった（表 65）。

表 64 認知症有無別一性別・年齢階級別・実施場所

	総数	男	女
総数	1,231 (100.0)	527 (42.8)	704 (57.2)
認知症あり	146 (100.0)	60 (41.1)	86 (58.9)
認知症なし	1,085 (100.0)	467 (43.0)	618 (57.0)

	総数	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上
総数	1,231 (100.0)	303 (24.6)	290 (23.6)	234 (19.0)	211 (17.1)	193 (15.7)
認知症あり	146 (100.0)	8 (5.5)	10 (6.8)	16 (11.0)	41 (28.1)	71 (48.6)
認知症なし	1,085 (100.0)	295 (27.2)	280 (25.8)	218 (20.1)	170 (15.7)	122 (11.2)

	総数	在宅	入院中	入所中
総数	1,231 (100.0)	1159 (94.2)	16 (1.3)	56 (4.5)
認知症あり	146 (100.0)	88 (60.3)	10 (6.8)	48 (32.9)
認知症なし	1,085 (100.0)	1071 (98.7)	6 (0.6)	8 (0.7)

表 65 認知症有無別—家族構成（入院・入所を除く）

	合計	ひとり暮らし	夫婦のみ	親と同居	子ども夫婦と同居	子ども夫婦と孫と同居
総数	1,159 (100.0)	149 (12.9)	338 (29.2)	36 (3.1)	88 (7.6)	235 (20.3)
認知症あり	88 (100.0)	14 (15.9)	16 (18.2)	1 (1.1)	9 (10.2)	26 (29.5)
認知症なし	1,071 (100.0)	135 (12.6)	322 (30.1)	35 (3.3)	79 (7.4)	209 (19.5)

	子ども夫婦と孫夫婦と同居	子ども(未婚)と同居	孫夫婦と同居	その他	無回答
総数	21 (1.8)	197 (17.0)	1 (0.1)	93 (8.0)	1 (0.1)
認知症あり	3 (3.4)	10 (11.4)	0 (0.0)	9 (10.2)	0 (0.0)
認知症なし	18 (1.7)	187 (17.5)	1 (0.1)	84 (7.8)	1 (0.1)

2 健康状態

(1) 身体状況

身体状況は、「聴力」では、聞こえる者の割合が「認知症あり」群 70.5%、「認知症なし」群 87.9%であった。「視力」では、見える者が「認知症あり」群 83.6%、「認知症なし」群 93.1%であった。「会話」では、話ができる者が「認知症あり」群 69.9%、「認知症なし」群 98.9%であった。「歩行」では、歩ける者が「認知症あり」群 47.3%、「認知症なし」群 87.9%であった。「咀嚼」では、自分の歯で噛むことができる者は、「認知症あり」群 26.0%、「認知症なし」群 49.2%であった。「会話」、「歩行」、「咀嚼」においては、「認知症あり」群と「認知症なし」群の割合に大差があった（表 66）。

表 66 認知症有無別—身体状況

聴力

	総数	聞こえる	不自由	ほとんど聞こえない	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,057 (85.9)	166 (13.5)	6 (0.5)	2 (0.2)
認知症あり	146 (100.0)	103 (70.5)	37 (25.3)	4 (2.7)	2 (1.4)
認知症なし	1,085 (100.0)	954 (87.9)	129 (11.9)	2 (0.2)	0 (0.0)

視力

	総数	見える	不自由	ほとんど 見えない	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,132 (92.0)	90 (7.3)	6 (0.5)	3 (0.2)
認知症あり	146 (100.0)	122 (83.6)	19 (13.0)	2 (1.4)	3 (2.1)
認知症なし	1,085 (100.0)	1010 (93.1)	71 (6.5)	4 (0.4)	0 (0.0)

会話

	総数	話ができる	不自由	ほとんど 話さない	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,175 (95.5)	23 (1.9)	32 (2.6)	1 (0.1)
認知症あり	146 (100.0)	102 (69.9)	15 (10.3)	28 (19.2)	1 (0.7)
認知症なし	1,085 (100.0)	1073 (98.9)	8 (0.7)	4 (0.4)	0 (0.0)

歩行

	総数	歩ける	不自由	ほとんど 寝たきり	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,023 (83.1)	173 (14.1)	34 (2.8)	1 (0.1)
認知症あり	146 (100.0)	69 (47.3)	53 (36.3)	23 (15.8)	1 (0.7)
認知症なし	1,085 (100.0)	954 (87.9)	120 (11.1)	11 (1.0)	0 (0.0)

咀嚼

	総数	主に 自分の歯	主に 入れ歯	総入れ歯 を使用	歯も入れ歯 もない	無回答
総数	1,231 (100.0)	572 (46.5)	371 (30.1)	253 (20.6)	32 (2.6)	3 (0.2)
認知症あり	146 (100.0)	38 (26.0)	31 (21.2)	56 (38.4)	19 (13.0)	2 (1.4)
認知症なし	1,085 (100.0)	534 (49.2)	340 (31.3)	197 (18.2)	13 (1.2)	1 (0.1)

(2) 外出状況

外出状況は、「バス・電車・自家用車等を使って外出できる」者は「認知症あり」群で 26.0%、「認知症なし」群で 86.0%であり、大差があった（表 67）。

表 67 認知症有無別—外出状況

	合計	バス等で 外出	家の周辺	家の中の み動く	寝たきり	無回答
全体	1,231 (100.0)	971 (78.9)	120 (9.7)	87 (7.1)	48 (3.9)	5 (0.4)
認知症あり	146 (100.0)	38 (26.0)	24 (16.4)	46 (31.5)	37 (25.3)	1 (0.7)
認知症なし	1,085 (100.0)	933 (86.0)	96 (8.8)	41 (3.8)	11 (1.0)	4 (0.4)

(3) 日常生活状況 (ADL)

日常生活動作では、「食事」で「自立」の者は、「認知症あり」群 68.5%、「認知症なし」群 99.1%であった。「歯磨き」で「自立」の者は、「認知症あり」群 43.8%、「認知症なし」群 98.4%であった。「着替え」で「自立」の者は、「認知症あり」群 41.8%、「認知症なし」群 97.9%であった。「入浴」で「自立」の者は、「認知症あり」群 31.5%、「認知症なし」群 94.3%であった。「排泄」で「自立」の者は、「認知症あり」群 43.2%、「認知症なし」群 97.8%であった（表 68）。

表 68 認知症有無別—日常生活状況 (ADL)

食事

	総数	自立	見守り	一部介助	全面介助	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,175 (95.5)	19 (1.5)	13 (1.1)	24 (1.9)	0 (0.0)
認知症あり	146 (100.0)	100 (68.5)	18 (12.3)	9 (6.2)	19 (13.0)	0 (0.0)
認知症なし	1,085 (100.0)	1075 (99.1)	1 (0.1)	4 (0.4)	5 (0.5)	0 (0.0)

歯磨き

	総数	自立	見守り	一部介助	全面介助	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,132 (92.0)	24 (1.9)	31 (2.5)	42 (3.4)	2 (0.2)
認知症あり	146 (100.0)	64 (43.8)	20 (13.7)	26 (17.8)	36 (24.7)	0 (0.0)
認知症なし	1,085 (100.0)	1068 (98.4)	4 (0.4)	5 (0.5)	6 (0.6)	2 (0.2)

着替え

	総数	自立	見守り	一部介助	全面介助	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,123 (91.2)	25 (2.0)	30 (2.4)	53 (4.3)	0 (0.0)
認知症あり	146 (100.0)	61 (41.8)	19 (13.0)	24 (16.4)	42 (28.8)	0 (0.0)
認知症なし	1,085 (100.0)	1062 (97.9)	6 (0.6)	6 (0.6)	11 (1.0)	0 (0.0)

入浴

	総数	自立	見守り	一部介助	全面介助	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,069 (86.8)	27 (2.2)	64 (5.2)	70 (5.7)	1 (0.1)
認知症あり	146 (100.0)	46 (31.5)	10 (6.8)	34 (23.3)	55 (37.7)	1 (0.7)
認知症なし	1,085 (100.0)	1023 (94.3)	17 (1.6)	30 (2.8)	15 (1.4)	0 (0.0)

排泄

	総数	自立	見守り	一部介助	全面介助	無回答
総数	1,231 (100.0)	1,124 (91.3)	11 (0.9)	40 (3.2)	53 (4.3)	3 (0.2)
認知症あり	146 (100.0)	63 (43.2)	6 (4.1)	31 (21.2)	45 (30.8)	1 (0.7)
認知症なし	1,085 (100.0)	1061 (97.8)	5 (0.5)	9 (0.8)	8 (0.7)	2 (0.2)

(4) 要介護認定

要介護認定を受けている者は、「認知症あり」群 73.3%、「認知症なし」群 10.4%であった。

要介護認定を受けている者の要介護度別内訳は「認知症あり」群は、要介護3～5の比率が高く、「認知症なし」群は要支援1～2の割合が高かった（表69）。

表 69 認知症有無別—要介護認定

(%：総数に対する)

	総数	受けて いる	「受けている」の内訳 <%；要介護認定者に対する>							申請し ていな い	申請 中	無回 答	
			要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5				
総数	1,231 (100.0)	220 (17.9)	34 <15.5>	31 <14.1>	35 <15.9>	39 <17.7>	30 <13.6>	28 <12.7>	19 <8.6>	4 <1.8>	1,002 (81.4)	5 (0.4)	4 (0.3)
認知症 あり	146 (100.0)	107 (73.3)	4 <3.7>	3 <2.8>	17 <15.9>	22 <20.6>	22 <20.6>	23 <21.5>	14 <13.1>	2 <1.9>	38 (26.0)	1 (0.7)	0 (0.0)
認知症 なし	1,085 (100.0)	113 (10.4)	30 <26.5>	28 <24.8>	18 <15.9>	17 <15.0>	8 <7.1>	5 <4.4>	5 <4.4>	2 <1.8>	964 (88.8)	4 (0.4)	4 (0.4)
参考：県認定数 (H26.9 末現在)	58,357	5,789	6,543	11,466	10,752	8,969	7,788	7,052					
			<9.9>	<11.2>	<19.6>	<18.4>	<15.4>	<13.3>	<12.1>				

(5) 既往歴

既往歴がある者は、「認知症あり」群 97.9%、「認知症なし」群 92.1%であった。

「認知症あり」群の糖尿病、パーキンソン病、脳卒中、狭心症・心筋梗塞、骨折の割合が、「認知症なし」群に比べ高かった（表70）。

表 70 認知症の有無別—既往歴

	総数	あり	既往歴 / 40歳以降 (複数回答)							眼疾患
			糖尿病	高脂血症	甲状腺	うつ病	統合失調症	認知症	パーキンソン病	
総数	1,231 (100.0)	1,142 (92.8)	195 (15.8)	215 (17.5)	34 (2.8)	22 (1.8)	4 (0.3)	66 (5.4)	18 (1.5)	262 (21.3)
認知症 あり	146 (100.0)	143 (97.9)	36 (24.7)	19 (13.0)	2 (1.4)	4 (2.7)	0 (0.0)	64 (43.8)	8 (5.5)	31 (21.2)
認知症 なし	1,085 (100.0)	999 (92.1)	159 (14.7)	196 (18.1)	32 (2.9)	18 (1.7)	4 (0.4)	2 (0.2)	10 (0.9)	231 (21.3)

	耳疾患	高血圧症	脳卒中	狭心症・心筋梗塞	喘息	慢性閉塞性肺疾患	消化器疾患	歯科口腔疾患	関節リウマチ	関節症
総数	51 (4.1)	575 (46.7)	106 (8.6)	108 (8.8)	27 (2.2)	10 (0.8)	139 (11.3)	145 (11.8)	32 (2.6)	152 (12.3)
認知症 あり	4 (2.7)	65 (44.5)	28 (19.2)	25 (17.1)	2 (1.4)	1 (0.7)	17 (11.6)	10 (6.8)	2 (1.4)	14 (9.6)
認知症 なし	47 (4.3)	510 (47.0)	78 (7.2)	83 (7.6)	25 (2.3)	9 (0.8)	122 (11.2)	135 (12.4)	30 (2.8)	138 (12.7)

	既往歴 / 40歳以降 (複数回答)									
	骨粗鬆症	腎疾患	前立腺	婦人科系疾患	骨折	けが・熱傷	血液疾患	悪性新生物	その他	なし
総数	124 (10.1)	50 (4.1)	77 (6.3)	61 (5.0)	187 (15.2)	76 (6.2)	33 (2.7)	137 (11.1)	272 (22.1)	89 (7.2)
認知症あり	15 (10.3)	4 (2.7)	10 (6.8)	7 (4.8)	40 (27.4)	11 (7.5)	5 (3.4)	14 (9.6)	41 (28.1)	3 (2.1)
認知症なし	109 (10.0)	46 (4.2)	67 (6.2)	54 (5.0)	147 (13.5)	65 (6.0)	28 (2.6)	123 (11.3)	231 (21.3)	86 (7.9)

3 家庭での役割及び社会参加

在宅者のうち家庭内の役割があると回答した者は、「認知症あり」群 52.3%、「認知症なし」群 90.5%であった。

また、在宅者のうち社会参加ありと回答した者は、「認知症あり」群 30.7%、「認知症なし」群 70.1%であった (表 71)。

表 71 認知症有無別—家庭内の役割、社会参加

	家庭内の役割				社会参加		
	総数	あり	なし	無回答	あり	なし	無回答
総数	1,159 (100.0)	1,015 (87.6)	135 (11.6)	9 (0.8)	778 (67.1)	378 (32.6)	3 (0.3)
認知症あり	88 (100.0)	46 (52.3)	40 (45.5)	2 (2.3)	27 (30.7)	61 (69.3)	0 (0.0)
認知症なし	1071 (100.0)	969 (90.5)	95 (8.9)	7 (0.7)	751 (70.1)	317 (29.6)	3 (0.3)

4 心の健康状態

本人が何らかの自覚症状がある者は、「認知症あり」37.0%、「認知症なし」31.8%で大きな差はなかった。自覚症状の内訳は、「認知症あり」では、物忘れが多くなった26.0%、身体のこと気がなくなってしょうがない、なんとなくいつも不安9.6%であった。「認知症なし」では、物忘れが多くなった13.6%、夜眠れない10.6%、何をすることも億劫である7.4%であった。

家族からみて心の健康状態に何らかの症状が認められた者は、「認知症あり」52.7%、「認知症なし」14.5%であり、本人が感じる自覚症状の割合と差が顕著であった。内訳は、「認知症あり」では、「物忘れが多く、ものを頼んでもすぐ忘れる」32.2%、「やる気が乏しくなり、物事への関心が薄くなった」21.1%、「とても頑固、いじじになった」16.4%の割合が高く、「認知症なし」群に比べ、「認知症あり」群ではほとんどの症状で割合が高かった（表72）。

表72 認知症有無別—心の健康状態

本人

	総数	あり	ありの内訳					いつも不安
			食欲がない	夜眠れないで困る	朝方気分が悪い	億劫である	身体が気になる	
総数	1,231 (100.0)	399 (32.4)	52 (4.2)	127 (10.3)	33 (2.7)	93 (7.6)	81 (6.6)	81 (6.6)
認知症あり	146 (100.0)	54 (37.0)	6 (4.1)	12 (8.2)	2 (1.4)	13 (8.9)	14 (9.6)	14 (9.6)
認知症なし	1,085 (100.0)	345 (31.8)	46 (4.2)	115 (10.6)	31 (2.9)	80 (7.4)	67 (6.2)	67 (6.2)

	ありの内訳						無回答
	落ち着かない	不必要と思うことをやる	気分が集中しない	死にたいと思う	物忘れが多い	特になし	
総数	27 (2.2)	42 (3.4)	37 (3.0)	31 (2.5)	186 (15.1)	757 (61.5)	75 (6.1)
認知症あり	6 (4.1)	6 (4.1)	8 (5.5)	5 (3.4)	38 (26.0)	48 (32.9)	44 (30.1)
認知症なし	21 (1.9)	36 (3.3)	29 (2.7)	26 (2.4)	148 (13.6)	709 (65.3)	31 (2.9)

家 族

	総数	ありの内訳						
		あり	元気が ない	食欲が ない	悪い方に 考える	落ち着 かない	朝気分 が悪い	身体の不調 を訴える
総数	1,231 (100.0)	234 (19.0)	36 (2.9)	37 (3.0)	53 (4.3)	26 (2.1)	20 (1.6)	28 (2.3)
認知症あり	146 (100.0)	77 (52.7)	16 (11.0)	11 (7.5)	18 (12.3)	15 (10.3)	2 (1.4)	8 (5.5)
認知症なし	1085 (100.0)	157 (14.5)	20 (1.8)	26 (2.4)	35 (3.2)	11 (1.0)	18 (1.7)	20 (1.8)

	ありの内訳							
	頻繁に受 診する	夜眠ら ない	邪推が ひどい	幻覚・幻 聴がある	物忘れが ひどい	夜ねぼ ける	夜と昼と 勘違い	迷子に なる
総数	7 (0.6)	55 (4.5)	21 (1.7)	19 (1.5)	61 (5.0)	12 (1.0)	28 (2.3)	3 (0.2)
認知症あり	0 (0.0)	17 (11.6)	9 (6.2)	15 (10.3)	47 (32.2)	11 (7.5)	19 (13.0)	3 (2.1)
認知症なし	7 (0.6)	38 (3.5)	12 (1.1)	4 (0.4)	14 (1.3)	1 (0.1)	9 (0.8)	0 (0.0)

	ありの内訳						
	とても 頑固	自分 勝手	喜怒哀楽 が激しい	閉じこも りがち	やる気が 乏しい	特に なし	無回答
総数	64 (5.2)	49 (4.0)	39 (3.2)	30 (2.4)	58 (4.7)	554 (45.0)	443 (36.0)
認知症あり	24 (16.4)	21 (14.4)	21 (14.4)	11 (7.5)	31 (21.2)	49 (33.6)	20 (13.7)
認知症なし	40 (3.7)	28 (2.6)	18 (1.7)	19 (1.8)	27 (2.5)	505 (46.5)	423 (39.0)

第4節 過去の調査との比較

項目	今回（平成26年度）	平成13年度
1. 調査概要		
(1)抽出率	65歳以上の高齢者 307,582人の中から 1,537人を抽出し、1,303人を回収 抽出率は0.5%（有効回答率84.8%）	65歳以上の高齢者 233,000人の中から 2,300人を抽出し、2,046人を回収 抽出率は1.0%（回収率は90.0%）
(2)調査対象	65歳以上の高齢者すべてを対象（入院・入所中の者を含む）	65歳以上の高齢者すべてを対象（入院・入所中の者を含む）
(3)調査事項	<p><第一次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯の状況、生活状況、健康状況、心の健康状況、改訂長谷川式スケール(HDS-R) <p><第二次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の出現率、程度、種類等に関する事項 ・生活状況、健康状況、介護状況、介護保険（要介護認定サービス利用）等 ・精神医学的診断（MMSE-J、ハッチンスキー虚血点数表、老人知能の臨床的診断基準） 	<p><第一次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯の状況、生活状況、健康状況、心の健康状況、改訂長谷川式スケール(HDS-R) <p><第二次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の出現率、程度、種類等に関する事項 ・生活状況、健康状況、介護状況、介護保険（要介護認定サービス利用） ・精神医学的診断（HDS-R、ハッチンスキー虚血点数表、立方体の模写、時計時間の呼称、Senilityの程度の臨床的診断基準）
(4)調査医師	スクリーニング 6名 第二次調査 61名	スクリーニング 6名 第二次調査 50名
2. 結果概要		
(1)第一次調査		
①回答者	・回答者の構成比 <別表1参照>	回答者の構成比 <別表1参照>
家族構成	<p>「高齢者ひとり暮らし」 13.2%</p> <p>「高齢者夫婦のみ」 28.6%</p> <p>「高齢者と子ども夫婦と孫」 20.9%</p> <p>・平均世帯人員：3.17人（在宅者のみ）</p>	<p>「高齢者ひとり暮らし」 10.0%</p> <p>「高齢者夫婦のみ」 22.7%</p> <p>「高齢者と子ども夫婦と孫」 32.4%</p> <p>・平均世帯人員：3.7人（全回答者）</p>
③健康状況		
治療中の者	病気にかかっている者 82.3% (男80.3%、女83.9%)	病気にかかっている者 83.0% (男81.6%、女84.0%)
・疾患別	<p>「高血圧症」 43.5%</p> <p>「高脂血症」 15.0%</p> <p>「糖尿病」 14.3%</p> <p>「眼疾患」 12.5%</p> <p>「狭心症・心筋梗塞」 9.5%</p> <p>※疾患分類変更</p>	<p>「高血圧性疾患」 29.8%</p> <p>「骨・関節疾患」 18.9%</p> <p>「心疾患」 12.5%</p> <p>「視覚疾患」 10.9%</p> <p>「消化器疾患」 9.4%</p>

項目	平成8年度	平成2年度
1. 調査概要		
(1)抽出率	65歳以上の高齢者 208,600人の中から 2,000人を抽出し、1,844人を回収 抽出率は1.0% (回収率は92.2%)	65歳以上の高齢者 168,000人の中から 1,500人を抽出し、1,452人を回収 抽出率は0.9% (回収率は96.8%)
(2)調査対象	65歳以上の高齢者すべてを対象 (入院・入所中の者を含む)	65歳以上の高齢者すべてを対象 (入院・入所中の者を含む)
(3)調査事項	<p><第一次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯の状況、生活状況、健康状況、心の健康状況、改訂長谷川式スケール(HDS-R) <p><第二次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者の出現率、程度、種類等に関する事項 生活状況、健康状況、介護状況 精神医学的診断 (HDS-R、ハッチンスキー虚血点数表、立方体の模写、時計時間の呼称、人のぼけ Senilityの程度の臨床的診断基準) 	<p><第一次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯の状況、生活状況、健康状況、長谷川式スケール、心の健康状況 <p><第二次調査></p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者の出現率、程度、種類等に関する事項 生活状況、健康状況、長谷川式スケール、ハッチンスキー虚血点数表
(4)調査医師	スクリーニング 6名 第二次調査 30名	スクリーニング 4名 第二次調査 23名
2. 結果概要		
(1)第一次調査		
①回答者	回答者の構成比 <別表1参照>	回答者の構成比 <別表1参照>
家族構成	「高齢者ひとり暮らし」 8.5% 「高齢者夫婦のみ」 19.1% 「高齢者と子と孫」 45.6%	「高齢者ひとり暮らし」 5.2% 「高齢者夫婦のみ」 13.4% 「高齢者と子と孫」 54.9%
③健康状況 治療中の者	病気にかかっている者 79.9% (男 76.4%、女 82.3%)	病気にかかっている者 77.5% (男 76.5%、女 78.3%)
・疾患別	「高血圧性疾患」 24.2% 「骨・関節疾患」 17.5% 「心疾患」 10.5% 「視覚疾患」 9.4% 「消化器疾患」 9.4%	「高血圧性疾患」 21.5% 「感覚器の疾患」 9.8% 「消化器系の疾患」 8.5%

項目	今回（平成26年度）	平成13年度
④脳卒中既往のある者	9.3%（男11.1%、女8.0%）	10.4%（男12.7%、女8.8%）
⑤日常生活動作能力（総合）「バス電車を使って、外出し、活発である者」	76.0%（男84.8%、女69.5%）	64.6%（男75.2%、女56.9%）
(2)第二次調査		
①回答者	回答者の構成比 <別表2参照>	回答者の構成比 <別表2参照>
②有病率	・性別・年齢階級別の有病率 <別表3参照> ・年齢調整有病率（総数）：9.6	・性別・年齢階級別の有病率 <別表3参照> ・年齢調整有病率（総数）：7.0
③認知症の種類、程度	・種類 <別表4参照> ・程度 <別表5参照>	・種類 <別表4参照> ・程度 <別表5参照>
④身体疾患	疾患のある者 87.0% 主な疾患 「高血圧症」 40.4% 「糖尿病」 23.3% 「脳卒中」 15.1% 「狭心症・心筋梗塞」 15.1% ※疾患分類変更	疾患のある者 81.1% 主な疾患 「高血圧症」 32.5% 「脳血管障害」 22.6% 「心疾患」 20.1%
⑤精神症状	主な症状 「健忘」 68.5% 「睡眠障害」 12.3% 「妄想」 9.6% 「不安」 9.6%	主な症状 「健忘」 78.0% 「睡眠障害」 16.4% 「せん妄」 5.7% 「妄想」 5.7%
⑥周辺症状	周辺症状あり 63.0% 「攻撃」 19.2% 「興奮」 17.8% 「不潔」「介護への対抗」 16.4% 「昼夜逆転」 14.4% 「夜、家族を起こす」 12.4% 「大声を出す」 11.6% 「徘徊」 11.0%	周辺症状あり 50.9% 「不潔」 17.6% 「介護への対抗」 17.0% 「大声をあげる」 16.4% 「興奮」 15.7% 「徘徊」 13.8% 「夜、家族を起こす」 9.4%

項目	平成8年度	平成2年度
④脳卒中既往のある者	7.0% (男 9.7%、女 5.2%)	6.3% (男 9.4%、女 3.9%)
⑤日常生活動作能力(総合)「バス電車を使って、外出し、活発である者」	69.4% (男 78.1%、女 63.2%)	67.1% (男 72.4%、女 63.1%)
(2)第二次調査		
①回答者	回答者の構成比 <別表2参照>	回答者の構成比 <別表2参照>
②有病率	<ul style="list-style-type: none"> 性別・年齢階級別の有病率 <別表3参照> 年齢調整有病率(総数): 5.4 	<ul style="list-style-type: none"> 性別・年齢階級別の有病率 <別表3参照> 年齢調整有病率(総数): 4.9
③認知症の種類、程度	<ul style="list-style-type: none"> 種類 <別表4参照> 程度 <別表5参照> 	<ul style="list-style-type: none"> 種類 <別表4参照> 程度 <別表5参照>
④身体疾患	疾患のある者 84.3% 主な疾患 「脳血管障害」 42.2% 「高血圧症」 39.2% 「心疾患」 20.6% 「白内障」 15.7%	疾患のある者 80.8% 主な疾患 「脳血管障害」 31.5% 「高血圧症」 20.5% 「関節痛・神経痛」 13.7%
⑤精神症状	主な症状 「健忘」 75.5% 「睡眠障害」 22.5% 「せん妄」 15.7%	主な症状 「健忘」 61.6% 「睡眠障害」 15.1% 「せん妄」 9.6%
⑥周辺症状	症状あり 38.2% 「不潔」 15.7% 「徘徊」 15.7% 「興奮」 15.7% 「夜、家族を起こす」 15.7% 「大声をあげる」 9.8%	症状あり 31.5% 「徘徊」 13.7% 「夜、家族を起こす」 11.0%

項目	今回（平成 26 年度）	平成 13 年度
⑦在宅者の 家族構	子供夫婦と孫 20.3% 子供夫婦と孫夫婦 1.8% 夫婦のみ 29.2% 子供夫婦と同居 7.6% ひとり暮らし 12.9%	子供夫婦と孫 33.3% 子供夫婦と孫夫婦 2.6% 夫婦のみ 23.8% 子供夫婦と同居 7.0% ひとり暮らし 9.5%
⑧在宅にお ける介護の 状況	在宅者 87 人のうち介護者のいる者 75 人 (86.2%) 介護者 配偶者 44.0% 嫁 21.3% 娘 16.0% 息子 13.3%	在宅者 96 人のうち介護者のいる者 78 人 (81.3%) 介護者 配偶者 30.8% 嫁 42.3% 娘 16.7% 息子 5.1%
⑨現在受け ているサー ビス（在宅 者）	要介護認定を受けた者 110 人 （認知症 146 人に対して 75.3%） 在宅介護サービス利用 50.6% （在宅者 87 人中 45 人利用） 主な内容 「通所介護」 33.3% 「短期入所」 19.5%	要介護認定を受けた者 109 人 （認知症 159 人に対して 68.5%） 在宅介護サービス利用 45.8% （在宅者 96 人中 44 人利用） 主な内容 「通所介護」 24.0% 「短期入所」 14.6%
⑩行政への 要望（家族の 要望）	要望あり 66.5% 要望する内容（認知症あり 146 人中の内訳） 「入居施設の充実」 32.9% 「見守り・安否確認体制の充実」 21.2% 「居宅介護サービスの充実」 20.5% 「在宅療養に必要なサービスの充実」 15.8% 「介護保険対象外の日常生活支援サー ビスの充実」 15.8% ※例示変更	要望あり 79.9% 要望する内容 「在宅福祉の充実」 37.7% 「短期入所の充実」 32.1% 「通所サービスの充実」 24.5% 「生きがい対策など余暇活動」 15.7%

項目	平成8年度	平成2年度		
⑦在宅者の 家族構	子供夫婦と孫	41.5%	子供夫婦と孫	37.0%
	子供夫婦と孫夫婦	12.3%	子供夫婦と孫夫婦	9.6%
	夫婦のみ	3.1%	夫婦のみ	8.2%
	子供夫婦と同居	24.6%	子供夫婦と同居	6.8%
	ひとり暮らし	0.0%	ひとり暮らし	4.1%
⑧在宅にお ける介護の 状況	介護が行われている者	53.8%	介護が行われている者	61.8%
	介護者		介護者	
	配偶者	21.5%	配偶者	29.4%
	嫁	23.1%	嫁	23.5%
⑨現在受け ているサー ビス（在宅 者）	受けている者	46.2%	受けている者	47.1%
	主な内容		主な内容	
	「デイサービス」	26.2%	「訪問看護指導」	23.5%
	「各種健康診査」	10.8%	「日常生活用具の給付」	17.6%
	「日常生活用具の給付」	9.2%	「デイサービス」	11.8%
	「看護師訪問指導」	9.2%	「各種健康診査」	11.8%
⑩行政への 要望（家族の 要望）	要望あり	75.4%	要望あり	80.8%
	要望する内容		要望する内容	
	「在宅福祉の充実」	50.8%	「在宅福祉の充実」	27.4%
	「福祉施設の増設」	21.5%	「福祉施設の増設」	27.4%
	「訪問看護」	16.9%	「保健・医療対策」	16.4%
	「看護師訪問指導」	13.8%		

項目	昭和 60 年度	項目	昭和 60 年度
1. 調査概要	65 歳以上の高齢者 143,364 人から	⑤日常生活	76.8% (男 83.0%、女 72.4%)
(1)抽出率	1,500 人を抽出、1,416 人回収 抽出率は 1.0% (回収率は 94.4%)	動作能力 (総合)「バス 電車を使 って、外出 し、活発で ある者」	
(2)調査対象	65 歳以上の高齢者すべてを対象 (入院・入所中の者を含む)	⑥介護の必 要度	「常に必要」 5.0% (男 4.8%、女 5.2%) 「ある程度必要」 4.1% (男 2.9%、女 4.9%) 「ほとんど必要なし」 90.8% (男 92.3%、女 89.8%)
(3)調査事項	<第一次調査> ・世帯の状況、生活状況、健康状 況、長谷川式スケール <第二次調査> ・認知症高齢者の出現率、程度、 種類等に関する事項 ・生活状況、健康状況、長谷川式 スケール、ハッチンスキー虚血点 数表	⑦介護者	「配偶者」 28.2% 「息子の嫁」 22.8% 「娘」 4.2%
(4)調査医師	スクリーニング 4 名 第二次調査 20 名	(2)第二次調 査	
2. 結果概要		①回答者	回答者の構成比 <別表 2 参照>
(1)第一次調査		②有病率	性・年齢階級別認知症有病率 <別表 3 参照> 年齢調整有病率 (総数) : 4.9
①回答者	回答者の構成比 <別表 1 参照>	③認知症の 種類、程度	・種類 <別表 4 参照> ・程度 <別表 5 参照>
②家族構成	「高齢者ひとり暮らし」 5.7% 「高齢者夫婦のみ」 12.2% 合計 17.9% 「高齢者と子と孫」 58.5%	④身体疾患	疾患のある者 83.3% 主な疾患 「脳血管障害」 30.0% 「高血圧症」 26.7% 「関節痛・神経痛」 18.3%
③健康状況		⑤精神症状	主な症状 「睡眠障害」 11.7% 「せん妄」 10.0% 「意識障害」 10.0% 「被害的念慮」 8.3% 「抑うつ」 8.3%
・治療中の者	病気にかかっている者 60.5% (男 57.9%、女 62.4%)		
・疾患別	「高血圧性疾患」 22.9% 「眼疾患」 10.9% 「心疾患」 8.5% 「神経痛」 8.2%		
④脳卒中の既 往のある者	9.4% (男 12.0%、女 7.6%)		

項目	昭和 60 年度			
⑥周辺症状	問題行動あり	38.3%		
	「徘徊」	15.0%		
	「外出して迷う」	10.0%		
⑧家族構成	高齢者と子と孫	50.0%		
	高齢者とその子	18.3%		
	高齢者と子と孫とひ孫	15.0%		
	ひとり暮らし	6.7%		
	高齢者夫婦のみ	1.7%		
⑨在宅における介護の状況	介護が行われている者	82.9%		
	介護者			
	嫁	62.1% (男 16.7%、女 73.9%)		
	妻	13.8% (男 66.7%)		
⑩現在受けているサービス（在宅者）	受けている者	17.1%		
	主な内容			
	「ホームヘルパー派遣」	8.6%		
	「入浴サービス」	5.7%		
	「デイサービス」	2.9%		
⑪行政への要望（家族の要望）	要望あり	78.3%		
	要望する内容			
	「保健・医療対策」	40.0%		
	「在宅福祉の充実」	38.3%		
	「老人ホーム建設」	23.3%		
	「年金制度」	23.3%		

別表 1 第一次調査回答者の性別・年齢階級別構成比

平成 26 年度 (%)								
	総数	性別		年齢階級別				
		男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
県人口	100.0	41.9	58.1	27.2	22.2	18.7	15.8	16.0
回答者	100.0	42.4	57.6	23.4	22.7	18.5	17.7	17.7

平成 13 年度 (%)								
	総数	性別		年齢階級別				
		男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
県人口	100.0	40.8	59.2	23.3	26.4	19.3	12.8	11.6
回答者	100.0	42.0	58.0	30.7	25.4	20.0	13.1	10.8

平成 8 年度 (%)								
	総数	性別		年齢階級別				
		男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
県人口	100.0	40.7	59.3	32.6	25.5	18.6	13.7	9.6
回答者	100.0	41.2	58.8	32.1	25.1	18.4	14.1	10.3

平成 2 年度 (%)								
	総数	性別		年齢階級別				
		男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
県人口	100.0	40.3	59.7	32.7	25.7	21.5	12.8	7.3
回答者	100.0	43.5	56.5	34.2	25.6	21.0	13.1	6.1

昭和 60 年度 (%)								
	総数	性別		年齢階級別				
		男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
県人口	100.0	40.8	59.2	33.3	29.8	20.2	11.2	5.5
回答者	100.0	41.1	58.9	32.2	31.1	20.8	10.9	4.9

別表2 第二次調査回答者の性別・年齢階級別構成比

平成26年度

		性別			年齢階級別				
		総数	男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
第一次 a	人	1,303	552	751	305	296	241	231	230
	%	(100.0)	(42.4)	(57.6)	(23.4)	(22.7)	(18.5)	(17.7)	(17.7)
第二次 b	人	180	81	99	12	15	21	48	84
	%	(100.0)	(45.0)	(55.0)	(6.7)	(8.3)	(11.7)	(26.7)	(46.7)
a/b×100	%	(13.8)	(14.7)	(13.2)	(3.9)	(5.1)	(8.7)	(20.8)	(36.5)

平成13年度

		性別			年齢階級別				
		総数	男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
第一次 a	人	2,046	859	1,187	628	519	410	268	221
	%	(100.0)	(42.0)	(58.0)	(30.7)	(25.4)	(20.0)	(13.1)	(10.8)
第二次 b	人	207	73	134	20	22	37	51	77
	%	(100.0)	(35.3)	(64.7)	(9.7)	(10.6)	(17.9)	(24.6)	(37.2)
a/b×100	%	(10.1)	(8.5)	(11.3)	(3.2)	(4.2)	(9.0)	(19.0)	(34.8)

平成8年度

		性別			年齢階級別				
		総数	男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
第一次 a	人	1,844	759	1,085	592	463	340	259	190
	%	(100.0)	(41.2)	(58.8)	(32.1)	(25.1)	(18.4)	(14.0)	(10.3)
第二次 b	人	132	46	86	9	12	22	33	56
	%	(100.0)	(34.8)	(65.2)	(6.8)	(9.1)	(16.7)	(25.0)	(42.4)
a/b×100	%	(7.2)	(6.1)	(7.9)	(1.5)	(2.6)	(6.5)	(12.7)	(29.5)

平成2年度

		性別			年齢階級別				
		総数	男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
第一次 a	人	1,452	631	821	497	372	304	190	89
	%	(100.0)	(43.5)	(56.5)	(34.2)	(25.6)	(20.9)	(13.1)	(6.1)
第二次 b	人	93	41	52	10	9	13	32	29
	%	(100.0)	(44.1)	(55.9)	(10.8)	(9.7)	(14.0)	(34.4)	(31.2)
a/b×100	%	(6.4)	(6.5)	(6.3)	(2.0)	(2.4)	(4.3)	(16.8)	(32.6)

昭和60年度

		性別			年齢階級別				
		総数	男	女	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
第一次 a	人	1,416	582	834	456	441	295	154	70
	%	(100.0)	(41.1)	(58.9)	(32.2)	(31.1)	(20.8)	(10.9)	(4.9)
第二次 b	人	116	33	83	14	21	25	32	24
	%	(100.0)	(28.4)	(71.6)	(12.1)	(18.1)	(21.6)	(27.6)	(20.7)
a/b×100	%	(8.2)	(5.7)	(10.0)	(3.1)	(4.8)	(8.5)	(20.8)	(34.3)

別表3 有病率

平成26年度

	総数	年齢階級別					
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
総数	15.7	3.1	4.7	8.9	25.1	44.5	
性別	男	14.2	5.1	6.0	9.5	29.0	38.3
	女	16.9	1.3	3.6	8.1	22.8	47.4

年齢調整有病率（総数） 9.6

平成13年度

	総数	年齢階級別					
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
総数	8.8	2.3	3.1	7.5	16.1	34.2	
性別	男	6.8	1.5	3.4	9.6	17.0	22.6
	女	10.2	3.0	2.8	6.1	15.5	37.8

年齢調整有病率（総数） 7.0

平成8年度

	総数	年齢階級別					
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
総数	7.2	1.1	2.8	6.7	12.5	30.0	
性別	男	6.1	2.1	3.6	10.2	10.9	14.4
	女	8.0	0.3	1.8	4.2	13.5	36.1

年齢調整有病率（総数） 5.7

平成2年度

	総数	年齢階級別					
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
総数	5.7	2.0	1.8	4.7	13.2	29.5	
性別	男	6.0	2.6	2.3	8.0	19.1	21.2
	女	5.4	1.5	1.4	2.2	10.5	30.8

年齢調整有病率（総数） 5.4

昭和60年度

	総数	年齢階級別					
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
総数	4.7	1.3	1.4	5.3	17.3	17.7	
性別	男	2.8	1.7	1.1	4.0	7.2	11.1
	女	6.0	0.9	1.7	6.3	21.5	22.6

年齢調整有病率（総数） 4.9

別表4 認知症の種類

平成26年度

	合計	アルツハイマ ー型認知症	脳血管性 認知症	鑑別困難な 認知症	その他の 認知症	
総数	146 (100.0)	99 (67.8)	18 (12.3)	8 (5.5)	21 (14.4)	
性別	男性	60 (100.0)	35 (58.3)	9 (15.0)	6 (10.0)	10 (16.7)
	女性	86 (100.0)	64 (74.4)	9 (10.5)	2 (2.3)	11 (12.8)
年齢階級別	65-69歳	8 (100.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	3 (37.5)
	70-74歳	10 (100.0)	6 (60.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	1 (10.0)
	75-79歳	16 (100.0)	10 (62.5)	5 (31.3)	1 (6.3)	0 (0.0)
	80-84歳	41 (100.0)	28 (68.3)	3 (7.3)	2 (4.9)	8 (19.5)
	85歳以上	71 (100.0)	53 (74.6)	6 (8.5)	3 (4.2)	9 (12.7)

平成13年度

	合計	アルツハイマ ー型認知症	脳血管性 認知症	鑑別困難な 認知症	その他の 認知症	
総数	159 (100.0)	79 (49.7)	51 (32.1)	17 (10.7)	12 (7.5)	
性別	男性	53 (100.0)	23 (43.4)	22 (41.5)	2 (3.8)	6 (11.3)
	女性	106 (100.0)	56 (52.8)	29 (27.4)	15 (14.2)	6 (5.7)
年齢階級別	65-69歳	14 (100.0)	2 (14.3)	6 (42.9)	2 (14.3)	4 (28.6)
	70-74歳	14 (100.0)	7 (50.0)	4 (28.6)	2 (14.3)	1 (7.1)
	75-79歳	27 (100.0)	9 (33.3)	15 (55.6)	1 (3.7)	2 (7.4)
	80-84歳	40 (100.0)	21 (52.5)	13 (32.5)	4 (10.0)	2 (5.0)
	85歳以上	64 (100.0)	40 (62.5)	13 (20.3)	8 (12.5)	3 (4.7)

平成 8 年度

	合計	アルツハイマ ー型認知症	脳血管性 認知症	鑑別困難な 認知症	その他の 認知症	
総数	102 (100.0)	48 (47.1)	44 (43.1)	5 (4.9)	5 (4.9)	
性別	男性	35 (100.0)	12 (34.3)	20 (57.1)	1 (2.9)	2 (5.7)
	女性	67 (100.0)	36 (53.7)	24 (35.8)	4 (6.0)	3 (4.5)
年齢階級別	65-69 歳	6 (100.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	0 (0.0)	1 (16.7)
	70-74 歳	7 (100.0)	2 (28.6)	4 (57.1)	0 (0.0)	1 (14.3)
	75-79 歳	18 (100.0)	8 (44.4)	9 (50.0)	0 (0.0)	1 (5.6)
	80-84 歳	26 (100.0)	12 (46.2)	13 (50.0)	1 (3.8)	0 (0.0)
	85 歳以上	45 (100.0)	26 (57.8)	13 (28.9)	4 (8.9)	2 (4.4)

平成 2 年度

	合計	アルツハイマ ー型認知症	脳血管性 認知症	鑑別困難な 認知症	その他の 認知症	
総数	73 (100.0)	32 (43.8)	28 (38.4)	7 (9.6)	6 (8.2)	
性別	男性	34 (100.0)	14 (41.2)	16 (47.1)	2 (5.9)	2 (5.9)
	女性	39 (100.0)	18 (46.2)	12 (30.8)	5 (12.8)	4 (10.3)
年齢階級別	65-69 歳	10 (100.0)	2 (20.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	1 (10.0)
	70-74 歳	6 (100.0)	2 (33.3)	4 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	75-79 歳	11 (100.0)	7 (63.6)	4 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
	80-84 歳	23 (100.0)	10 (43.5)	10 (43.5)	1 (4.3)	2 (8.7)
	85 歳以上	23 (100.0)	11 (47.8)	4 (17.4)	5 (21.7)	3 (13.0)

昭和 60 年度

	合計	アルツハイマ ー型認知症	脳血管性 認知症	鑑別困難な 認知症	その他の 認知症	
総数	60 (100.0)	34 (56.7)	22 (36.7)	3 (5.0)	1 (1.7)	
性別	男性	15 (100.0)	7 (46.7)	8 (53.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	女性	45 (100.0)	27 (60.0)	14 (31.1)	3 (6.7)	1 (2.2)
年齢階級別	65-69 歳	5 (100.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	1 (20.0)
	70-74 歳	6 (100.0)	3 (50.0)	3 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	75-79 歳	15 (100.0)	6 (40.0)	7 (46.7)	2 (13.3)	0 (0.0)
	80-84 歳	23 (100.0)	17 (73.9)	6 (26.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
	85 歳以上	11 (100.0)	7 (63.6)	3 (27.3)	1 (9.1)	0 (0.0)

別表5 認知症の程度

平成26年度

	合計	軽度	中等度	やや高度	非常に高度	
総数	146 (100.0)	53 (36.3)	32 (21.9)	32 (21.9)	29 (19.9)	
性別	男性	60 (100.0)	30 (50.0)	14 (23.3)	11 (18.3)	5 (8.3)
	女性	86 (100.0)	23 (26.7)	18 (20.9)	21 (24.4)	24 (27.9)

平成13年度

	合計	軽度	中等度	やや高度	非常に高度	
総数	159 (100.0)	66 (41.5)	40 (25.2)	26 (16.4)	27 (17.0)	
性別	男性	53 (100.0)	27 (50.9)	8 (15.1)	10 (18.9)	8 (15.1)
	女性	106 (100.0)	39 (36.8)	32 (30.2)	16 (15.1)	19 (17.9)

平成8年度

	合計	軽度	中等度	やや高度	非常に高度	
総数	102 (100.0)	35 (34.3)	33 (32.4)	16 (15.7)	18 (17.6)	
性別	男性	35 (100.0)	15 (42.9)	13 (37.1)	5 (14.3)	2 (5.7)
	女性	67 (100.0)	20 (29.9)	20 (29.9)	11 (16.4)	16 (23.9)

平成2年度

	合計	軽度	中等度	やや高度	非常に高度	
総数	73 (100.0)	25 (34.2)	17 (23.3)	13 (17.8)	18 (24.7)	
性別	男性	34 (100.0)	15 (44.1)	7 (20.6)	6 (17.6)	6 (17.6)
	女性	39 (100.0)	10 (25.6)	10 (25.6)	7 (17.9)	12 (30.8)

昭和60年度

	合計	軽度	中等度	やや高度	非常に高度	
総数	60 (100.0)	29 (48.3)	14 (23.3)	12 (20.0)	5 (8.3)	
性別	男性	15 (100.0)	6 (40.0)	3 (20.0)	4 (26.7)	2 (13.3)
	女性	45 (100.0)	23 (51.1)	11 (24.4)	8 (17.8)	3 (6.7)